

令和6年度 薬円台小学校 全国学力・学習状況調査の結果

令和6年度全国学力・学習状況調査の結果についてお知らせします。今年度は、国語科と算数科の2教科の調査が行われました。今年度の調査の結果からわかる児童の姿をお知らせします。本校では、今回の結果をもとにさらなる教育活動の工夫と改善に取り組んでまいります。ご家庭におかれましても、分析結果を参考にいただき、学習習慣や生活習慣の改善にお役立ていただきたいと思います。

○……全国平均よりも上回っている。(全国平均<本校平均)

●……全国平均よりも下回っている。(全国平均>本校平均)

【各教科の全体】 ※正答率を表示

	全国	千葉県	本校
国語	67.7	67	●
算数	63.4	63	○

◎国語科は全国平均正答率を下回り、算数科は全国平均正答率を上回りました。

【国語科の詳細】 ※正答率を表示

国語	学習指導要領の内容		全国	千葉県	本校
	知識及び技能				
		①言葉の特徴や使い方に関する事項	64.4	63.2	●
		②情報の扱いに関する事項	86.9	86.8	○
		③我が国の言語文化に関する事項	74.6	76.1	○
	思考力	A 話すこと・聞くこと	59.8	58.7	○
	判断力	B 書くこと	68.4	66.9	○
	表現力 等	C 読むこと	70.7	71.0	○

「情報の扱い方に関する事項」「我が国の言語文化に関する事項」「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」の成績が良好です。特に、昨年度全国平均を下回った「話すこと・聞くこと」に関しては、全国平均を上回る結果となりました。本校では、授業の中で児童同士の協働的学習を積極的に取り入れております。対話活動を通して、児童にも話す力や聞く力が身についてきたことがわかります。

一方で、「言葉の特徴や使い方に関する事項」に関しては、全国平均を下回る結果となりました。日々の国語科の授業で語彙力を身につけさせるとともに「主語が何か」を意識させて、文章を読んだり書いたりするよう指導してまいります。

【算数科の詳細】 ※正答率を表示

	学習指導要領の領域	全国	千葉県	本校
算 数	A 数と計算	66.0	65.9	○
	B 図形	66.3	65.5	○
	C 測定			
	D 変化と関係	51.7	52.1	○
	E データの活用	61.8	61.8	○

全領域において、全国平均を上回る結果となりました。特に「数と計算」に関しては、全国平均を大きく上回る結果となったことから、問題場面の数量の関係をきちんと捉え、式に表すことができる児童が多いことがわかります。

昨年度全国平均を下回った「図形」は、今年度は全国平均を上回る結果となりました。図形を構成する要素も見だし、面積や体積を求めるために必要な情報を判断する力が身についてきたことがわかります。

今後も一問一答で答えるだけの授業展開ではなく、「なぜそのように考えたのか」という学習活動を大切にして、より一層児童一人一人が自分の考えを表現できるよう、指導してまいります。

【児童質問紙】

	項目	本校
児 童 質 問 紙	国語科への関心事	○
	算数科への関心事	○
	規範意識	○
	自己有用感	○
	生活習慣・学習習慣	●

「国語科への関心等」「算数科への関心等」「規範意識」「自己有用感」において、全国平均を上回り、良好であることがわかりました。特に「規範意識」と「自己有用感」の項目は、全国平均を大きく上回りました。

一方で、全国平均よりも下回った項目が「生活習慣・学習習慣」です。学校内でも正しい生活習慣・学習習慣が身につけられるよう指導を続けてまいります。ご家庭でもお子様への声かけをお願いします。

昨年度に引き続き、本校は自己有用感のスコアが全国平均を大きく上回りました。自己有用感とは子供一人一人が幸せな人生を築く礎となるものです。学校教育においても子供が互いの良さに気づく活動、子供が様々に活躍する場を充実させるなどして、思いやりの心とともに大切に育んでいきたいと考えております。